

# 安倍政権の悪政から市民を守ります



## 日本共産党の2議席で暮らし優先の鎌ヶ谷市に



鎌ヶ谷市議会議員(1期)

### 佐竹ともゆき

略歴：1945年北海道生まれ、働きながら高校を卒業。2015年4月鎌ヶ谷市議に初当選。「鎌ヶ谷生活と健康を守る会」役員。

#### 「人のために」…佐竹さんの歩み

佐竹さんは終戦の年、6人兄弟の4番目として、オホーツク海に面し、四季の自然に恵まれた北海道網走で生まれました。小学2年の時に父親が倒れ、中学1年の時に他界。一家の生活を支えるために、行商にでかける母親の姿をみて育ちました。

高校を卒業して上京し、機械工具販売の会社で働きながら、働く仲間とともに、社会の矛盾や政治の問題点を学び、19歳で日本共産党に入党しました。

その後、日本共産党の専従者として45年間、「人間が大切にされる社会に変えよう」と頑張ってきました。

当時から、生活に困窮した人たちの相談相手が必要だと考え、今は鎌ヶ谷の「生活と健康を守る会」の役員として、どこにでも駆けつけて相談に乗っています。

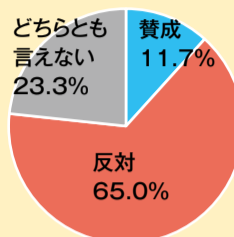
そんな佐竹さんに「市民の暮らしを守るために」と市議選立候補の要請があり、2015年4月に鎌ヶ谷市議会議員となりました。

### 暮らしと経済を壊す消費税10%増税ストップ!

安倍首相の「景気回復」は統計のウソとゴマカシ。1月の「景気動向指数」が3カ月連続のマイナスとなり、政府もとうとう景気後退を認めました。

こんな時に消費税を上げたら、暮らしも経済も崩壊です。税制そのものへの考え方が違っても、10月の増税はやめよの声を、ごいっしょにあげましょう。日本共産党と佐竹ともゆきは増税ストップへ、全力で頑張ります。

#### 10月消費増税



日本共産党の市民アンケートへの回答

### 若者を戦場に送り出す安倍9条改憲NO!

安倍首相の9条改憲の口実に「自衛隊員募集に6割の自治体が協力してくれない」が加わりました。9条に自衛隊を書き込む狙いが、海外での無制限の武力行使とともに、若者の強制動員であることが明らかになりました。

日本共産党は自衛隊をすぐなくすことは考えていません。自衛隊についての考え方は違っても、安倍9条改憲には一致して“NO”の審判を突きつけましょう。

#### 日本共産党のアンケートに寄せられた声

どうみても戦争の準備でしかない! いずれ戦死者がでる。(39歳男性)

### みなさんの願いを届け、実現しました

#### ●医療費助成の中学校までの拡大

県民の運動で、県助成を小学校3年までに。市では日本共産党の粘り強い要求で、中学校3年までの医療費助成を実現しました。今後は高校生までの拡充を求めます。

#### ●国民健康保険料の値上げ10年間ストップ

国民健康保険料に値上げに反対し、一人1万円の値下げをくり返し要求し、10年間、値上げをストップ。介護保険料・利用料含め、今後も値下げを要求します。

#### ●学校のエアコン設置、トイレの洋式化を推進。

#### ●就学援助金(学用品・制服)を入学後の支給から入学前の支給に、増額も。

#### ●歩道のない通学路の速度規制や防犯カメラの設置、防犯灯のLED化。

### どいっしょに、住みよい鎌ヶ谷市を

#### ●老後も安心のまちに

特養ホームの整備計画目標値を引き上げ、入所待機者をなくします。地域包括支援センターを、東部地域はじめ5つの中学校単位でつくり、強化します。

#### ●子育て安心のまちに

保育園の小規模化・民営化をやめさせ、0歳から5歳まで預けられる市立保育園・認可保育園を増設します。



#### ●安全なまちに

生活道路、通学路の歩道整備を進めます。家具転倒防止金具への助成制度を作ります。借り上げも含め、公営住宅を増やします。経済効果抜群の住宅リフォーム助成制度を作ります。

#### ●平和なまちに

下総基地に、いつ落ちるとも限らないオスプレイやF35戦闘機配備・訓練を許しません。P3Cの夜間飛行をやめさせ、爆音被害地域の防音対策を強めます。